

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[背景説明](#)

[どのように Cisco ICM サーバの IP アドレスを変更しますか。](#)

[修正する ネットワーク インターフェイス カード](#)

[修正する ホストファイル](#)

[修正する IMHost ファイル](#)

[LoggerA の sendall.bat の正確さを確認して下さい](#)

[ロガー A からのすべての ICM サーバに新しいホストおよび Lmhost ファイルを伝搬させて下さい](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは Cisco Intelligent Contact Management (ICM) Microsoft Windows NT サーバの 1 つ以上の IP アドレスを変更するために必要な手順について説明します。

- 呼び出しルータ
- Logger
- Peripheral Gateway (PG)
- Administrative Workstation (AW)

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

背景説明

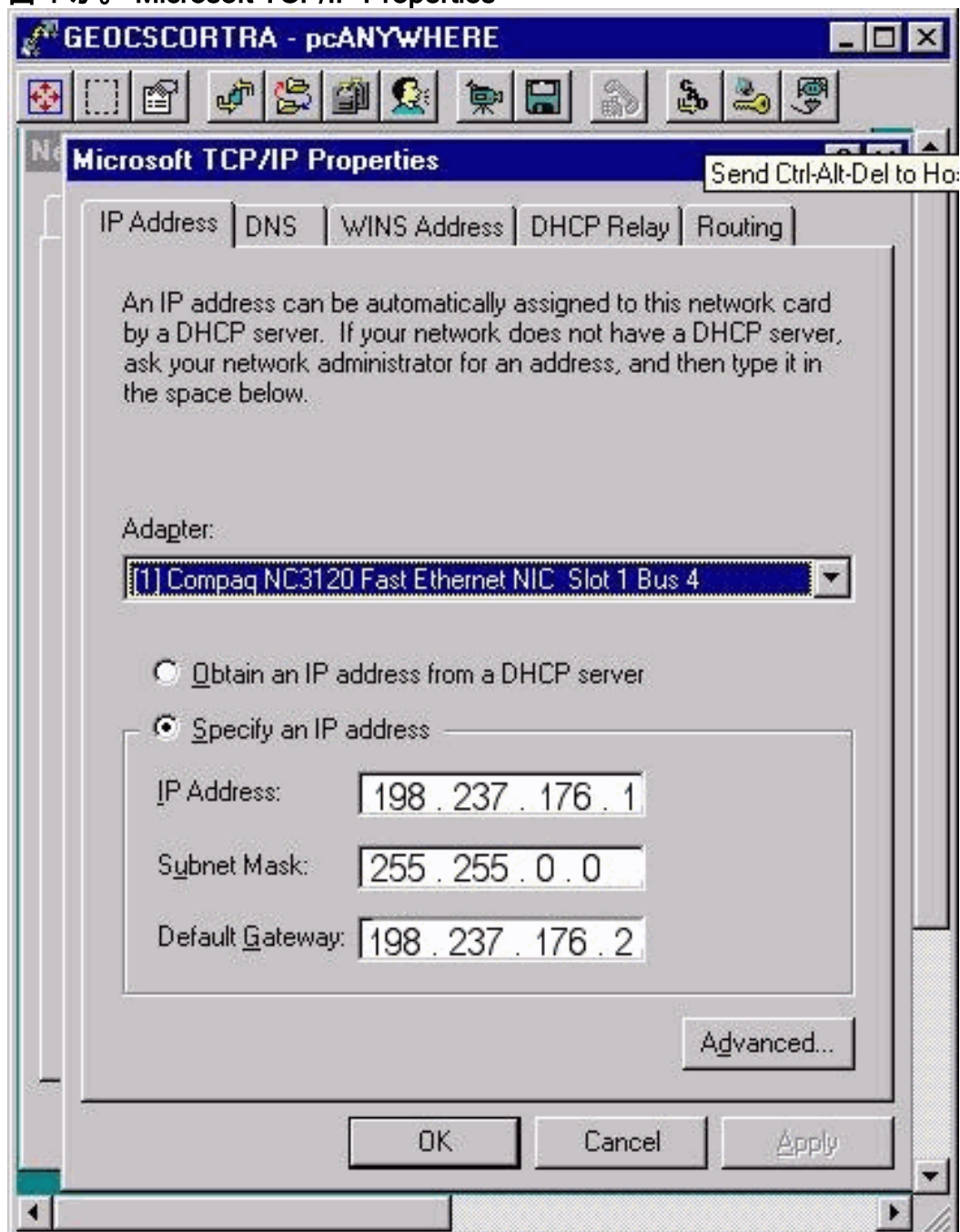
複数のイーサネットカードとのサーバで、IP address タブの下でように [図 1](#) 示しますアダプタ スクロールバーの複数のアダプタを表示できます。呼び出しルータ、ロガーおよび二重にされた PG サーバで、アダプタ スクロールバーは複数のアダプタを含みます。

ICM サーバのこれらの型は冗長性を提供するので別名冗長 なサーバまたは二重にされたサーバです。1 サーバがオフラインになる場合、冗長 なサーバ アクティブ化。1 個のアダプタはパブリックアダプターであり、他のアダプタはプライベートアダプタです。

すべてのサーバはパブリックネットワークアダプタを常に備え、冗長 ICM サーバはまたプライベートネットワークアダプタを含みます。

パブリックアダプターはパブリックネットワークにサーバを接続し、他の ICM サーバが付いている通信をサポートします。 [図 1](#) パブリックアダプターのために考慮する必要があるコンフィギュレーションアイテムを示します。 このアダプタはアダプタ スクロールバーの上 (最初) 項目であるはずで。必要とされるようにパブリックアダプターの IP アドレス、サブネット マスクおよびデフォルト ゲートウェイ フィールドを変更して下さい。

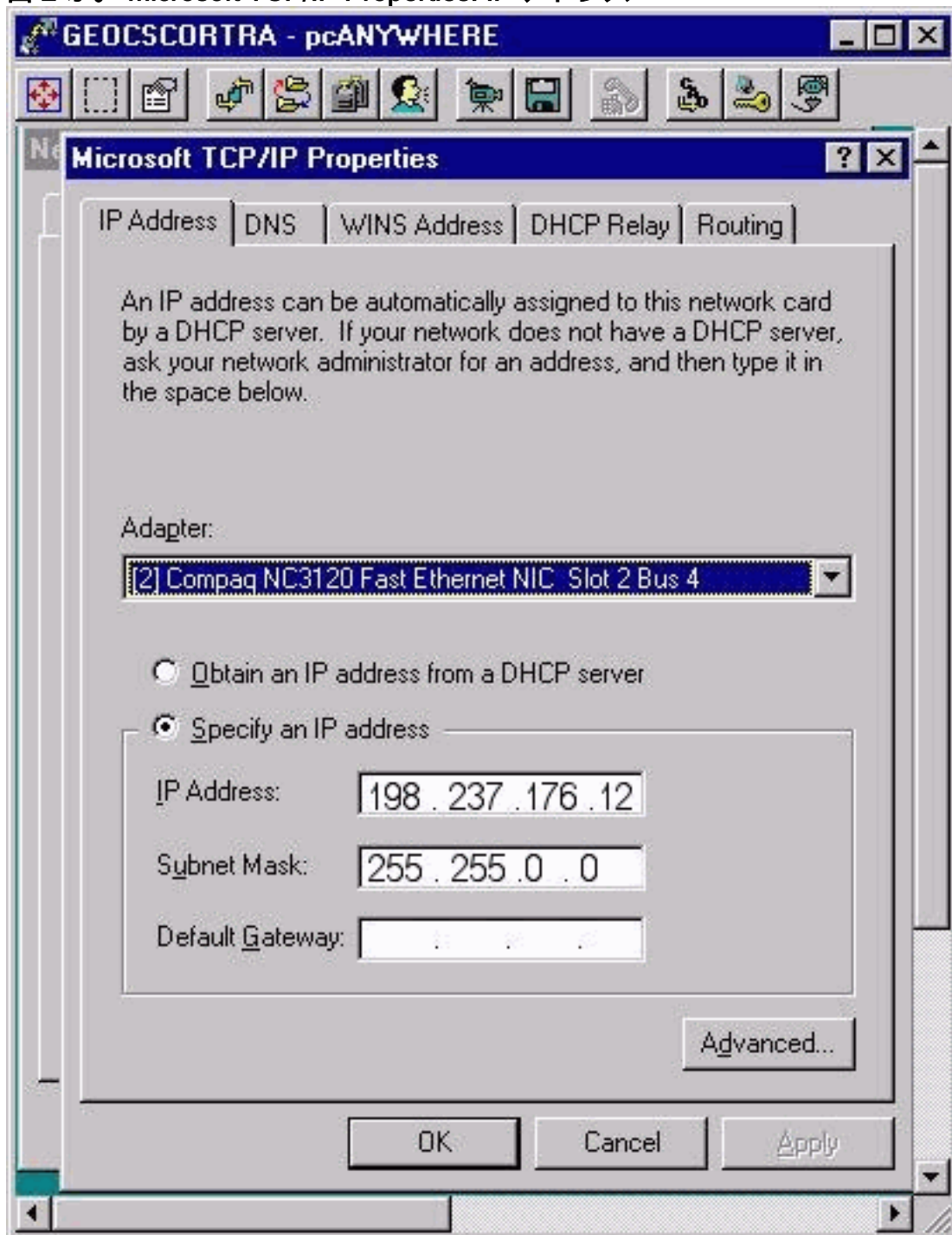
図 1 か。 Microsoft TCP/IP Properties



プライベートアダプタである第2アダプタは2つの冗長なサーバ間のプライベートネットワークに接続します。それはその間の通信のためにサーバの冗長ペアだけ使用されます。

プライベートネットワークにデフォルトゲートウェイアドレスがないし、アダプタスクロールバーの一番下(第2)項目であるはずです。

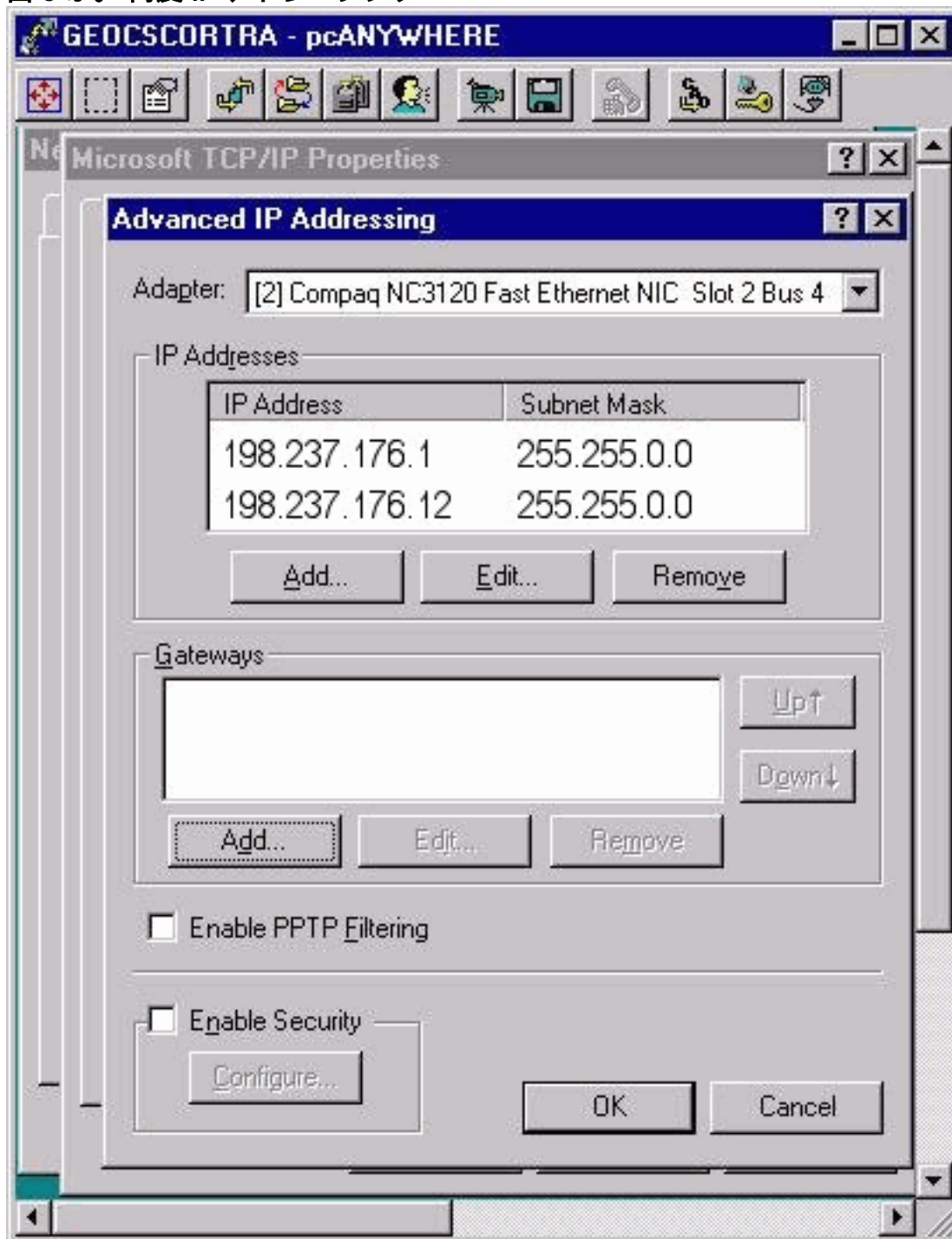
図2か。 Microsoft TCP/IP Properties: IP アドレス



私用高い IP アドレスはすべての二重にされた ICM ルータおよび PG にあります。私用高い IP アドレスが必要であると『Advanced』をクリックして下さい。Advanced IP Addressing ウィンドウはように 図3 示します開きます。必要に応じて付け加えるか、編集するか、または取除くことができます。

私用高い IP アドレスはかもしれなかつたりまたはすべてまたは一部の ICM サーバで設定されないかもしれません。これは ICM インストールによって決まります。時間の 99%、private および私用高い IP アドレスを変更する必要はありません。

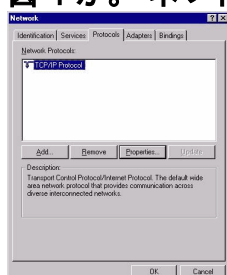
図 3 か。高度 IP アドレッシング



Cisco ICM サーバの IP アドレスを変更する方法

ICM Microsoft Windows NT サーバの IP アドレスに必要な変更が Microsoft Windows NT Network ウィンドウによって、ように [図 4](#) 示します完了します。

図 4 か。ネットワーク：プロトコル



1. デスクトップから Start > Settings > Control Panel > Network の順に選択して下さい。
2. 『Protocols』 をクリックして下さい。
3. 『TCP/IP Protocol』 をクリックして下さい。
4. [Properties]をクリックします。 [図 4 を参照してください。](#)

ネットワーク インターフェイス カードを修正して下さい

次の手順を実行します。

1. パブリックネットワークアダプタへの必須 IP アドレス、サブネット マスクおよびデフォルト ゲートウェイの変更を行なうために前の手順を参照して下さい。
2. プライベートネットワークアダプタの IP アドレスおよびサブネット マスクを必要であれば変更して下さい。

ホストファイルを修正して下さい

すべての Microsoft Windows NT サーバで利用可能な Microsoft Notepad テキストエディタが付いているこれらのファイルを修正することが最善です。 ホストおよび Lmhostファイルへデスクトップにショートカットがあるかもしれません。 そうでなかったら、Notepad が付いているファイルを開き、編集できます。

次の手順を実行します。

1. Notepad を起動させるのにこれらのメソッドの 1 つを使用して下さい:コマンド プロンプトを開き、**Notepad** を入力して下さい。 **Enter** キーを押します。 タスクバーから Start > Programs > Accessories > Notepad の順に選択して下さい。
2. Notepad で File > Open の順に選択して下さい。
3. 『All Files』 を選択して下さい。
4. `c:\Winnt\System32\Drivers\Etc\hosts` 見つけ、**開くためにファイル**をクリックして下さい。
5. すべての影響を受けたシステム IP アドレスへの必要な修正を行って下さい。注複数のネットワークアダプタが付いているサーバのホストファイルのサーバ名については重複した2つのエントリを表示できます。これは Microsoft Windows NT の不具合が理由でそうなったものです。1つのエントリは正常なマシン名であり、他のエントリに端に文字「v」があります。New 値に両方のエントリの IP アドレスを変更して下さい。
6. ファイルを保存するために File > Save の順に選択して下さい。注.txt 拡張がファイルに追加されないことを確かめて下さい。ファイル名は拡張無しに「ホストとして」残る必要があります。

修正する LMHost ファイル

Lmhostファイルを修正するためにこれらのステップを完了して下さい:

1. Notepad から File > Open の順に選択して下さい。
2. 『All Files』 を選択して下さい。
3. `c:\Winnt\System32\Drivers\Etc\lmhosts` 見つけて下さい。強調表示し、次に『Open』をクリックするためにクリックして下さい。
4. すべての影響を受けたシステム IP アドレスへの必要な修正を行って下さい。注複数のネットワークアダプタが付いているサーバでは、ホストファイルのサーバ名については重複した

2つのエントリを表示できます。これは Microsoft Windows NT の不具合が理由でそうなったものです。1つのエントリは正常なマシン名であり、他のエントリに端に文字「v」があります。New 値に両方のエントリの IP アドレスを変更して下さい。

5. ファイルを保存するために File > Save の順に選択して下さい。注.txt 拡張がファイルに追加されないことを確かめて下さい。ファイル名は拡張無しに「ホストとして」残る必要があります。

[LoggerA の sendall.bat の正確さを確認して下さい](#)

バッチファイル `sendall.bat` ログー A から ICM ドメイン上のすべてのサーバに IMHost ホストおよびファイル。ICM ドメインの各サーバのための2つのエントリがあります: ホストファイルのための1つおよび IMHost ファイルのための1。次に、例を示します。

1. Notepad の `sendall.bat` を開いて下さい。
2. すべての必須サーバがリストされていることを確認するためにこれらのステップを完了して下さい: Notepad を起動させて下さい。File > Open の順に選択して下さい。『All Files』を選択して下さい。 `c:\winnt\System32\Drivers\Etc\sendall` 見つけて下さい。強調表示し、次に『Open』をクリックするためにクリックして下さい。すべてのサーバがリストされていることを確認して下さい。必要とされるようにサーバエントリを追加するか、または削除して下さい。ファイルを保存するために File > Save の順に選択して下さい。注.txt 拡張がファイルに追加されないことを確かめて下さい。ファイルは `.bat` 拡張を保つ必要があります。

[ログー A からのすべての ICM サーバに新しいホストおよび Lmhost ファイルを伝搬させて下さい](#)

ログー A のコマンド プロンプトからの `c:\winnt\system32\drivers\etc` ディレクトリに行き、`sendall.bat` を入力して下さい。この操作は ICM ネットワークのすべてのサーバに新しいホストおよび Lmhost ファイルをコピーします。

[関連情報](#)

- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)